



■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：107人  
 病床数：336床（一般336床）  
 外来患者数：522人/日（令和4年度実績）  
 入院患者数：299人/日（令和4年度実績）  
 待遇：1年目340千円/月 賞与：440千円/年  
 2年目380千円/月 賞与：760千円/年

指導医数 <b>32</b> 人	研修医数 <b>21</b> 人	救急搬送患者数 <b>8661</b> 人 (令和4年度実績)	手術件数 <b>4135</b> 件 (令和4年度実績)
---------------------	---------------------	---------------------------------------	------------------------------------

■初期臨床研修プログラムの一例

当院の特徴は、初期研修医が主体的に、自分が中心となって動ける場がとて多く、それによって初期対応力が身につく環境があることです。救急外来、時間外外来、総合診療部等における診療では、上級医のフィードバックを受けつつも、研修医が最前線で診療を行います。また、1年次の必須科目を脳神経外科、IBDセンターを追加したことで、専門的な分野の研修を行えることで、どこにも負けないレジデントを育成します。 \*昨年度実績

1ヶ月＝4週以上

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	麻酔	循環器内科		外科		整形外科	救急		総合診療	脳外	消化器内	IBD
2年目	小児科	僻地離島		麻酔	救急	精神科	産婦人科			選択科目		

■指導医からのメッセージ

皆さんは、どんな医師になりたいですか？また、皆さんは、自分の診療科の病気だけ診られれば満足ですか？ずっと外来に通っている患者さんの相談を「専門外」と断りますか？自分が手術した患者さんのアナフィラキシーに「専門外」と逃げ出しますか？離島や無医村であれば、貴方は唯一の医師かも知れません。どんな診療科に進んだとしても、我々は患者さんから見れば一人の医師です。患者さんは「助けて」に答えてくれることを期待しています。そんな期待に応えられるようになるのが、初期研修の目標です。

どんな患者さんにも「先ず僕が診ます」と手を差し伸べられる医師になりたいなら、是非当院へ。1年間の必修研修と2ヶ月の離島研修と言う最高に「現場力」のつく研修で皆さんをお待ちしています。



研修管理委員長  
 (放射線診断科・  
 救急センター部長)  
 松田 律史

■研修医からのメッセージ

ヒガトクの特徴は症例数の多さだと思います。北海道一の救急搬送台数を誇る当院の救急外来では、ファーストタッチから初療、アセスメントに専門科へのコンサルトまで、ほとんど全ての過程を研修医が担います。私が初期研修病院として当院を選んだのも、当院の症例数や経験量の多さに魅力を感じたからです。実際に研修医となって早くも一年が経過しようとしておりますが、日々多彩な症例に出会い、多くの経験を積むことができていると実感しています。救急外来での経験を通して自分の無力さに凹むことも度々ありますが、同期間で励まし合って、困った時には上級医の先生方に手を差し伸べてもらいながら、少しずつ、でも着実に成長につながれていると思います。初期研修への理想像は人それぞれだと思いますが、より多くの経験を積みたい、多彩な救急対応を学びたいという方はぜひヒガトクへ見学に来てみてください。



初期研修医  
 (旭川医科大学卒)  
 李 艇城

■連絡先

ADDRESS  
 〒065-0033 札幌市東区北33条東14丁目3番1号  
 PHONE  
 011-722-1110  
 担当部署  
 札幌東徳洲会病院 医局事務管理室 松山・芦崎  
 E-MAIL  
 ishi\_kenshu@higashi-tokushukai.or.jp  
 URL  
 http://www.higashi-tokushukai.or.jp/

■専門研修プログラム (基：基幹施設、連：連携施設)

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科	●	●	眼科			臨床検査
		小児科	●	●	耳鼻咽喉科	●	●	救急科
		皮膚科			泌尿器科			形成外科
		精神科	●	●	脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科	●	●	放射線科※	●	●	総合診療
	●	整形外科			麻酔科			
		産婦人科			病理			

注 関連施設等の場合は、各領域名の後に「※」を付しています。